

函館市医療・介護連携推進協議会  
多職種連携研修作業部会 第16回会議

日時：令和4年8月17日（水）19：00～

場所：医師会病院 5階講堂

【次第】

- 1 開 会
- 2 議 事

○報告事項

- 1, 令和4年度 多職種連携研修計画 実施報告（資料1, 3）
- 2, センターホームページ「コラム」の掲載について
- 3, 研修情報の一元化と提供について（資料4）

○協議事項

- 1, 第7回 函館市医療・介護連携多職種研修会について  
(資料2, 5, 6, 7, 8)

- 3 その他
- 4 閉 会

【配付資料】

- 1 報告事項
- 2 協議事項
- 3 令和4年度 多職種連携研修実績および予定表
- 4 ホームページ上で掲載した研修情報一覧（令和4年4月～令和4年8月）
- 5 第7回 函館市医療・介護連携多職種研修会（案）
- 6 タイムテーブル
- 7 研修概要書
- 8 第7回 函館市医療・介護連携多職種研修会 開催にむけた感染対策基準

**函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会**  
**第16回会議 出席者名簿**

※★…部会長および副部会長 ○…幹事

(敬称略)

分野	所属団体	氏名	勤務先等
医療	公益社団法人 函館市医師会	○幹事 眞嶋 史恵	函館市医療・介護連携支援センター
	一般社団法人 函館歯科医師会	川村 曜補 ※WEB	カワムラ歯科クリニック
	一般社団法人 函館薬剤師会	★副部会長 水越 英通 ※WEB	(株)はこだて調剤薬局昭和店
	公益社団法人 北海道看護協会 道南南支部	渡邊 涉 ※欠席	医療法人徳洲会 共愛会病院
	道南在宅ケア研究会	川口 篤也 ※会場	医療法人道南勤労者医療協会 函館稜北病院 副院長
	函館地域医療連携実務者協議会	船山 俊介 ※WEB	社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 法人内・法人外連携推進担当課長
	一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会 南支部	阿部 綾子 ※WEB	医療法人社団 函館脳神経外科病院
	北海道柔道整復師会函館ブロック	山本 康文 ※WEB	山本整骨院
	函館鍼灸マッサージ師連絡協議会	益井 基 ※WEB	益井東洋治療院
介護	函館市居宅介護支援事業所連絡協議会	渡部 良仁 ※WEB	居宅介護支援事業所 アニー
	函館市地域包括支援センター連絡協議会	京谷 佳子 ※会場	函館市地域包括支援センター ゆのかわ
	函館市訪問リハビリテーション連絡協議会	★部会長 寺田 昌弘 ※会場	社会医療法人仁生会 西堀病院
	道南訪問看護ステーション連絡協議会	白川 直子 ※WEB	社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 在宅療養支援室 訪問看護係
	道南地区老人福祉施設協議会	齋藤 禎史 ※会場	特別養護老人ホーム シンフォニー

## ○報告事項

## 1, 令和4年度 多職種連携研修計画 実施報告(資料3)

## (1) 相互理解の促進

## ①医療関係者向け研修会(動画公開)

テ ー マ:「30分でわかる福祉用具の「あれこれ!」」

講 師:株式会社 ひより屋 福祉用具貸与事業所 ひより屋  
福祉用具専門相談員 角田 真一 様

- ・公開期間:7/11~7/31
- ・閲覧人数 407名 ・閲覧回数 250回

## ②介護関係者向け研修会(動画公開)

テ ー マ:「食べるということ~おいしく食べ続けるために~」

講 師:医療法人 道南勤労者医療協会  
道南勤医協 函館稜北病院  
通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション稜北  
言語聴覚科主任 穴戸 加奈美 様

対 象 者:介護関係者(医療関係者も閲覧可能)

進捗状況 6/29 全撮影終了

- ・7月~ 動画作成中
- ・10月 公開予定

## ③オープンカンファレンス

- ・第7回函館市医療・介護連携多職種研修会にて開催

## ④研修会コーディネート

- ・各関係団体窓口一覧の更新作業中

## ⑤その他

ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター作成動画研修の公開

○「精神科を知ろう!~早期相談・早期受診のすすめ~」

講 師:なるかわ病院 相談室主任  
医療ソーシャルワーカー 山村 哲 様

- ・公開期間 4/18~5/15
- ・閲覧人数 524名 ・閲覧回数 280回

## (2) 連携強化

### ①連携強化

・第7回函館市医療・介護連携多職種研修会

日 時：令和4年9月10日（土） 13：30～16：30

場 所：函館国際ホテル 天平の間

方 法：集合とウェブのハイブリッド形式

テーマ：8050問題の事例を通じ、多職種連携の必要性を考える  
～知ろう！気づこう！繋がろう！！～

目 的：8050問題の事例を通じ、多職種連携の必要性を理解し、医療と介護と福祉の連携と協働を強化する

目 標：・8050問題の実際を知る  
・8050問題の事例から、多職種連携の必要性を理解する  
・明日から自職種で何ができるかを考える事ができる

内 容：オープンカンファレンスにて開催

※座長の進行により、座長と登壇者でディカッションをしながら事例の理解を深め、参加者の皆様から意見を伺ったり、質疑応答をする予定

- ・ディスカッション：事例の共有
- ・個人ワーク：会場及びWeb参加者
- ・ディスカッション：発表～質疑応答
- ・総評

開会挨拶：函館市医師会 会長 本間 哲 先生

座 長：函館稜北病院 副院長 総合診療科科長 川口 篤也 先生

講 師：函館市地域包括支援センター ゆのかわ

係長・保健師 京谷 佳子 様

居宅介護支援事業所 すず音

管理者・主任介護支援専門員 手塚 仁美 様

社会福祉法人 函館一条 相談支援事業所 一条

相談支援専門員 長谷川 隆明 様

デイサービスセンターももハウス

介護主任 山本 弥 様

対象者：函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者

### ②入退院支援

(ア)『入退院支援連携強化研修会（ガイド編）』（退院支援分科会主催）

10月上旬予定

(イ)『入退院支援連携強化研修会（サマリー編）』（情報共有ツール作業部会主催）

開催未定

(ウ) その他

ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター作成動画研修の公開

○「はこだて医療・介護連携サマリー」の説明動画

【講演】(テーマ)「おもいやりのあふれる地域のために」

講師：北美原クリニック 岡田 晋吾 先生

【説明】(テーマ)「はこだて医療・介護連携サマリ－の説明」

(サマリー, サマリ－マニュアル等, 活用方法のアレンジ等)

(説明者) 情報共有ツール作業部会メンバー, 函館市医療・介護連携支援センター

・公開期間 5/23～6/19

・閲覧人数 438名 ・閲覧回数 256回

③急変時対応(急変時対応分科会実務者会議主催)

テーマ:「(仮)急変の一つ手前で行えること」

10月以降予定

(3) 多職種連携の専門性の向上

- ・函館市における多職種連携への理解の促進(出張講座の実施)を強化

(4) 人材育成

- ・センター主催研修会への見学参加(各医療・介護系の学校への案内)

2. センターホームページ「コラム」の掲載について

- ・令和2年7月～認定看護師の役割について, 2か月毎コラム掲載中

令和4年5月 「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師」

令和4年7月 「訪問看護認定看護師」

※今後, 別の専門職によるコラムを予定

3. 研修情報一元化と提供について(資料4)

令和4年4月～令和4年7月掲載分

他団体主催・共催 4件(1件延期)

ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター主催 2件

函館市医療・介護連携支援センター主催 3件

函館市医療・介護連携支援センター, ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター共催

1件

合計10件

○協議事項

1) 第7回 函館市医療・介護連携多職種研修会について  
(資料5, 6, 7, 8)

(1) 開催方法

(2) 個人ワーク内容

(3) 参集方法

(4) 集合開催の中止判断について

(5) 集合開催の中止時の代替えについて

## 【 令和4年度 多職種連携研修実績および予定表 】

目的（テーマ）	内容	形式				定員	時期
		規模（会場）	形態	対象者	レベル		
(1) 相互理解の促進	① 医療関係者向け研修会 『30分でわかる福祉用具の「あれこれ!」』 講師：株式会社 ひより屋 福祉用具貸与事業所 ひより屋 福祉用具専門相談員 角田 真一 様		動画にて講義	医療関係者 (介護関係者も閲覧可能)	初級～中級		7月11日～7月31日 まで公開（終了）
	② 介護関係者向け研修会 『食べるということ～おいしく食べ続けるために～』 講師：医療法人 道南勤労者医療協会 道南勤医協 函館城北病院 通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション稜北 言語聴覚科主任 穴戸 加奈美 様		動画にて講義	介護関係者 (医療関係者も閲覧可能)	初級～中級		10月予定
	③ オープンカンファレンス	中規模	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	100名程度	9月10日（土）
	④ 研修会等コーディネート 各関係団体窓口一覧の内容変更の有無を確認						8月9日更新済み
	⑤ その他 ・ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター作成動画研修の公開 『精神科を知ろう!～早期相談・早期受診のすすめ～』 講師：なるかわ病院 相談室主任 医療ソーシャルワーカー 山村 哲 様		動画にて講義	医療・介護関係者	初級～中級		4月18日～5月15日 まで公開（終了）
(2) 連携強化	① 連携強化 ・第7回函館市医療・介護連携多職種研修会 『8050問題の事例を通じ、多職種連携の必要性を考える ～知ろう! 気づこう! 繋がろう!!～』	大規模	ハイブリッド開催 シンポジウム・GW	医療・介護関係者	中級～上級	230名程度	9月10日（土）
	② 入退院支援 (ア) 「入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」（退院支援分科会主催） (イ) 「入退院支援連携強化研修会（サマリー編）」（情報共有ツール作業部会主催） ※各団体・機関との共催、退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働	小規模	事例検討・GW	実務者	中級～上級	30名程度	(ア) 10月上旬予定 (イ) 開催未定
	(ウ) その他 ・ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター作成動画研修の公開 「はこだて医療・介護連携サマリー」の説明動画 『おもいやりのあふれる地域のために』 講師：北美原クリニック 岡田 晋吾 先生 『はこだて医療・介護連携サマリーの説明』 説明者：情報共有ツール作業部会メンバー 函館市医療・介護連携支援センター		動画にて講義	医療・介護関係者	初級～中級		5月23日～6月19日 まで公開（終了）
	③ 急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催） 「(仮) 急変の一つ手前までできること」	中規模	シンポジウム	医療・介護関係者	中級～上級	100名程度	10月以降予定
(3) 多職種連携の 専門性の向上	函館市における多職種連携への理解の促進 ※各団体・各機関との共催	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	30名程度	随時
(4) 人材育成	センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内		動画にて講義	医療・介護学生 (教員)	未経験者	数名	随時

※ 新型コロナウイルスの状況等により、研修会の中止および開催時期、方法等が変更となる場合があります。

## ホームページ上で掲載した研修情報一覧（令和4年4月～令和4年7月）

月	研修名称（団体名）	件数
4月	第44回 函館五稜郭病院がんボード ＊開催延期 『第44回がんボード～専門チームから取組報告』2022年4月19日開催 （地域がん診療連携拠点病院 函館五稜郭病院主催）	2件 （延期1件）
	『七飯町 市民後見セミナー～市民後見人とは？市民後見人に期待される役割について～ （七飯町成年後見制度利用促進事業）』 （七飯町役場 民生部福祉課 地域包括支援係）	
5月	第65回 北海道医療ソーシャルワーク学会 『ソーシャルワークに愛を込めて～すべての人に健康と福祉を～』 （北海道医療ソーシャルワーカー協会）	1件
6月	第44回 函館五稜郭病院がんボード 『第44回がんボード～専門チームから取組報告』2022年7月26日開催 （地域がん診療連携拠点病院 函館五稜郭病院主催）	1件
7月		0件
合 計		4件

（その他）ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター 主催 2件  
 函館市医療・介護連携支援センター 主催 3件  
 函館市医療・介護連携支援センター、ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター共催 1件



第 7 回 函館市医療・介護連携多職種研修会  
ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター 合同開催 (案)

日 時：令和 4 年 9 月 10 日 (土) 13:30~16:30

開催方法：ハイブリッド形式 (会場と Web)

対 象 者：函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者

参加人数：会場 50~130 名 Web100 名

《参集方法》

- ①協議会参加団体 (医師会, 看護協会, 在研, 函医連, MSW協会, 居宅連協, 包括連協, 訪リハ連協, 訪看連協, 老施協)  
→各団体を通さず, センターから各医療機関・介護保険事業所等の多職種に向けて案内文を配布し, 所属する機関等から参加申し込みをする
- ②協議会参加団体 (歯科医師会・薬剤師会・柔整・函鍼連)  
→各団体を通して, 会員に向けて案内配布
- ③その他 (老健協, GH協会, ヘルパー連協, デイ連協, 栄養士会, 歯科衛生士会, 介護福祉士会, 理学療法士会, 作業療法士会, 言語聴覚士会, 社会福祉士会, 精神保健福祉士協会, 有サねっと)  
→所属する各医療機関・介護保険事業所等に配布している案内文から参加申し込みが可能である旨を各団体長から会員へ周知していただく
- ④教育機関  
→各機関へ
- ⑤行政  
→各機関へ

\*申込人数に達した場合は, ✕切日を早める事を案内文に記載

参加費：無料

テーマ：8050 問題の事例を通じ, 多職種連携の必要性を考える  
~知ろう! 気づこう! 繋がろう!!~

目 的：8050 問題の事例を通じ, 多職種連携の必要性を理解し, 医療と介護と福祉の連携と協働を強化する

目 標：・8050 問題の実際を知る  
・8050 問題の事例から, 多職種連携の必要性を理解する  
・明日から自職種で何ができるかを考える事ができる

構成：＜オープンカンファレンス形式＞

ディスカッション，個人ワーク，発表（意見交換）

（内容）

オープンカンファレンス形式にて開催

参加者の皆様から意見を伺ったり，質疑応答をする予定です

- ・ディスカッション：事例の共有
- ・個人ワーク：会場及びWeb参加者
- ・ディスカッション：発表～質疑応答
- ・総評

○ディスカッション（70分）

\*座長の進行により，座長と登壇者でディスカッションをしながら事例の理解を深める

（座長）

医療法人道南勤労者医療協会函館稜北病院 副院長 総合診療科科長 川口 篤也 先生

（登壇者）

函館市地域包括支援センター ゆのかわ 係長・保健師	京谷 佳子 様
居宅介護支援事業所 すず音 管理者・主任介護支援専門員	手塚 仁美 様
社会福祉法人 函館一条 相談支援事業所一条 相談支援専門員	長谷川 隆明 様
デイサービスセンター ももハウス 介護主任	山本 弥 様

○個人ワーク（10～15分）

\*会場及びWeb参加者

＜テーマ＞

- ①事例のディスカッションを聞いた率直な感想
- ②明日から自職種（自分たち）で何ができるのか？（気づきや繋ぎ方など）
- ③質問

＜進め方＞

○ディスカッション～総評（50分）

\*会場及びWeb参加者の皆様から意見を伺ったり，個人ワークの発表，質疑応答をする

\*座長の促しで他者からの挙手がない場合，座長より指名して発表してもらう

\*座長と各登壇者から総評いただく

\*意見交換と総評の時間配分は座長にお任せする

○役割分担

開会挨拶	本間会長
閉会挨拶	（調整中）
総合司会	白川氏
サブ司会	阿部氏

- ・ウェブ担当（外部：エイケイビデオ，ステージカンパニー）

○研修会中止時

開催にむけた感染対策基準（資料10）に沿って，開催・延期の判断を行う

## タイムテーブル

令和4年9月10日(土) 13:30~16:30(開場 12:30)

●司会：阿部様

●サブ司会：白川様

●座長：川口先生

●開会挨拶：本間会長 ●閉会挨拶：(調整中)

時刻	タイトル	主な講師	時間
12:30	開場	司会	—
13:30	開会挨拶	本間会長	5分
13:35	本日のスケジュールの説明	司会 阿部	5分
13:40	ディスカッション：事例の共有	座長 登壇者	70分
14:50	個人ワーク 説明	司会 白川	5~10分
14:55	休憩（換気、会場設置など）		10分
15:05	個人ワーク 開始		10~15分
15:15	ディスカッション：発表～質疑応答～総評	座長 登壇者	50分
16:15	閉会挨拶	司会 阿部	5分
16:20	アンケート依頼/記入 ・回収		10分
16:30	(終了)		
合計			170~180分

## 別紙1 研修概要書

名 称	第7回 函館市医療・介護連携多職種研修会 (ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター合同開催)
目 的	8050問題の事例を通じ、多職種連携の必要性を理解し、医療と介護と福祉の連携と協働を強化する
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8050問題の実際を知る</li> <li>・8050問題の事例から、多職種連携の必要性を理解する</li> <li>・明日から自職種で何ができるかを考える事ができる</li> </ul>
共 催	函館市(函館市医療・介護連携推進協議会) 函館市医師会 (函館市医療・介護連携支援センター, ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター)
日 程	令和4年9月10日(土) 13:30~16:30
開催方法	ハイブリッド開催 *会場及びWeb(Zoomを使用して開催します) 会場: 函館国際ホテル(住所: 函館市大手町5-10 電話: 23-5151)
テ ー マ	8050問題の事例を通じ、多職種連携の必要性を考える ~知ろう! 気づこう! 繋がろう!!~
内 容	<p>《函館オープンカンファレンス形式》</p> <p>(座長) 医療法人道南勤労者医療協会函館稜北病院 副院長 総合診療科科長 川口 篤也 先生</p> <p>(登壇者) 函館市地域包括支援センター ゆのかわ 京谷 佳子 様 居宅介護支援事業所 すず音 手塚 仁美 様 社会福祉法人 函館一条 長谷川 隆明 様 デイサービスセンター ももハウス 山本 弥 様</p> <p>(内容) 座長の進行により、座長と登壇者でディスカッションをしながら事例の理解を深め、参加者の皆様から意見を伺ったり、質疑応答をする予定です。</p> <p>(スケジュール) 13:30~開会あいさつ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション: 事例の共有</li> <li>・個人ワーク : 会場及びWeb参加者</li> <li>・ディスカッション: 発表~質疑応答</li> </ul> 16:30~閉会あいさつ</p>
参加対象	函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者
参加人数	会場 50~130名程度(状況により参加定員を変更する場合がございます) Web100名(会場参集中止時はWeb200名)
参加費用	無料 ※通信料は自己負担となります
備 考	アンケート実施

## 第 7 回函館市医療・介護連携多職種研修会 (ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター 合同開催) 開催にむけた感染対策

標記研修会の開催については、北海道HP「イベント等の開催制限の緩和について」の基準に準じて、十分な感染予防対策実施のもと開催することと致します。

しかし、今後の感染拡大状況によっては中止の判断をせざるを得ない場合もあるため、下記、「研修会中止の判断基準」をもとに判断致します。

会場へご参加される皆様におかれましては、下記内容についてご確認、ご了承いただけますようお願いいたします。

### ○会場参加定員及び会場規模

定員 50 名～130 名程度

- ・会場の規模：シアター形式で 1000 名、スクール形式で 500 名収容可能
- ・ソーシャルディスタンスを保ち開催（人と人との間隔 1.2m～2.1mを基準）

### ○コロナ対策として

- ・事前申し込みによる完全指定席制で行う
- ・申し込み時に名前・住所・連絡先の把握  
（地方自治体や保健所から来場者情報の開示請求があった場合、情報提供するため）
- ・新型コロナウイルスへの対応について周知・徹底

### ○集合開催中止時の判断

- ・新型コロナウイルス感染状況により、下記の「研修会中止の判断基準」をもとに各関係者と協議し中止の判断を行う。

### ○研修会中止の判断基準

- ①北海道より緊急事態宣言、及びイベント自粛の要請があった場合
- ②函館市が蔓延防止等重点措置の対象となった場合
- ③その他、感染拡大状況を鑑みて、主催者が中止と判断した場合

# 新型コロナウイルスへの対応について

## ○参加される方へのお願い

### (新型コロナウイルス感染症対策について)

- 必ずマスクをご着用の上、ご参加下さい。(マスクをご着用いただけない場合は、参加をお控えいただくようお願いすることがございます。)
- 過去1週間以内に感染者との濃厚接触がある方、過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国への訪問歴のある方、又、平熱と比較してプラス1.0度を超える発熱がある方(目安37.5度以上の発熱)、体調がすぐれない方(咳・咽頭痛など)は、参加をお控えください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、状況を鑑み中止する場合がございますので、ご了承下さい。  
中止となった場合は、ご連絡させていただきます。
- お預かりした個人情報は当研修の事前準備及び実施に関することのみを使用致します。ただし、地方自治体や保健所から来場者情報の開示請求があった場合には、頂いた連絡先等を提供させて頂く場合がございます。

### (会場について)

- 受付にて体温測定をさせていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症対策の為、席を特定できるようにしておりますので、席のご移動はなさないようお願い致します。
- 会場への出入りの際は、手指消毒の徹底をお願い致します。

### (ご持参頂きたいもの)

- 筆記用具(アンケートにご協力頂く際の、使い回しによる感染対策の為)

## ○新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードを、お勧めしております。

### (アプリインストール方法)

- App Store 又は Google Play で「接触確認アプリ」と検索してインストールして下さい。



[Google Play](#)



[App Store](#)

(お問合せ先) 函館市医療・介護連携支援センター Tel: 0138-43-3939